

育成を目指す資質・能力

〔知識・技能〕勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動視察の方法などを理解するとともに安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をする。

〔思考力・判断力・表現力〕攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える。

〔学びに向かう力、人間性等〕球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについて話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとする、健康安全を確保する。

ICT活用のポイント

自己の課題把握や解決のための練習や、振り返り場面での活用

《導入》ウォーミングアップ
前時の振り返り（ロイロノート）
本時のめあての確認

事例の概要

事例 1 自己のバッティングフォームについての課題別練習を動画撮影

事例 2 撮影した動画について、仲間での振り返り

《展開》
共通課題をもつグループごとに
課題別練習を行い、技能の習得に
取り組む。

事例におけるICT活用の場面①

自己のバッティングフォームの課題に応じた練習場所（①身体の軸②タイミング）を選び、動きを動画撮影をし、その確認を行いながら技能の習得に取り組む。

事例におけるICT活用の場面②

撮影をした動画に本日の振り返りを書き込む。その後同じ課題をもつ仲間同士で動画を見合い、意見交流をする。

《まとめ》
本時の学習の振り返り

【体育・中学3年「ソフトボール」】②

チーム内でバッティングフォームを動画撮影している様子



【事例におけるICT活用の場面①】

課題解決学習の場面において、自己のバッティングフォームの課題に応じた練習場所（①身体の軸②タイミング）を選び、動きを動画撮影をし、その確認を行いながら技能の習得に取り組んでいる。過去に撮影した動画やお手本となる動画もタブレット内に保存されており、自己の動きとの比較ができる。また、動画を撮影し、すぐに自分で確認しながら同じ課題を持つ仲間で見合い、意見の交流ができています。

保存した動画を見ながら、チーム内で意見交流をしている様子



【事例におけるICT活用の場面②】

撮影したフォームについて感想等を打ち込んでいる様子



写真①

写真②

本時の学習を振り返る場面において、撮影した動画の中に、動きについての振り返りを各自記入し、動画とともにロイロノート提出箱へ提出する。また、チーム内でも撮影した動画を見合い、意見の交流をすることで、自分では気がつかない視点や考え、改善するポイント等を共有できていた。自分の動きを視覚的に確認できたことは、技能習得のポイントが明確になり、自己の課題把握から解決を探るより深い思考へとつながっていた。

活用したソフトや機能

- ・カメラ
写真撮影、動画撮影
映像の確認
- ・ロイロノート